

商店建築

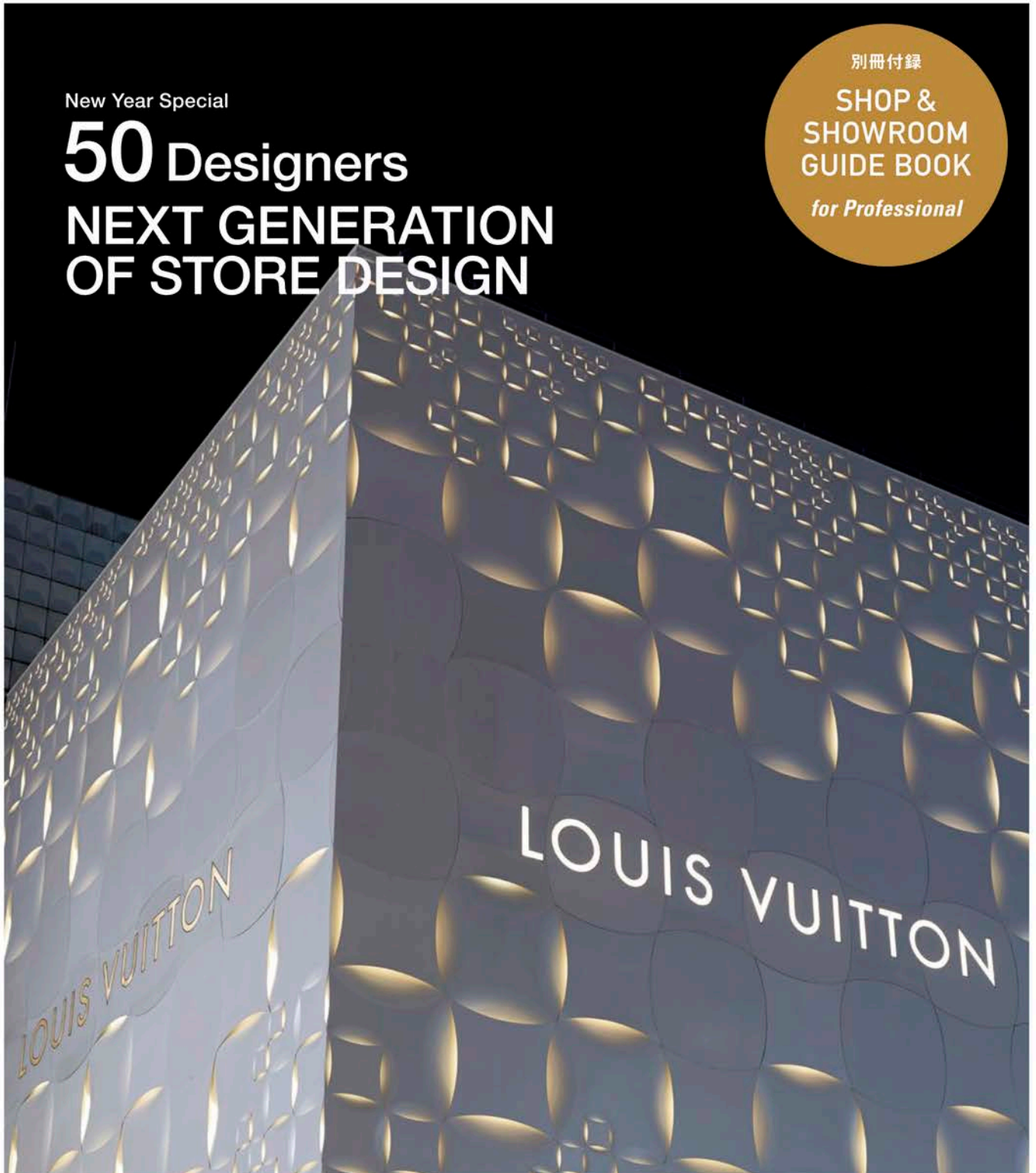
1

2014 Vol.59 No.01
SHOTENKENCHIKU

平成26年1月1日発行 毎月1回1日発行
昭和31年9月12日 第3種郵便物認可
第59巻第1号 通巻733号

商店建築2014年1月号別冊付録
[SHOP & SHOWROOM GUIDE
BOOK for Professional] 付き

[完全保存版] 次世代のストアデザイン ルイ・ヴィトン松屋銀座店 / ファインダイニング



monthly magazine of store design, interior, commercial architecture



左/バーカウンター。床、壁、天井は、モルタルで仕上げられている 右上/ウエーティングラウンジ。店内のスツールやソファはオリジナル 右下/バーカウンターの天板には、色鮮やかなタイルが貼られている

空間を彩るスパニッシュタイル

Sal Curioso Spanish Restaurant

SAL CURIOSO Spanish Restaurant, Hong Kong
Designer Stefano Tordiglione / Stefano Tordiglione Design Ltd

設計 / Stefano Tordiglione Design Ltd Stefano Tordiglione
施工 / NYC Renovations

写真提供 / Stefano Tordiglione Design Ltd

混ざり合う時代と世界

香港・蘭桂坊にオープンしたスペインレストラン「Sal Curioso (サル クリオージ)」。デザインコンセプトの根底にあるのは、独自の料理をつくり出すシェフ、サル・クリオージの個性だ。空間を高さで3分割して、「構築と破壊」というコンセプトを中心に独特な空間演出を施した。床側と天井側には、中立的な素材であるモルタルを使用する一方、中央部分にはエ

レガントで洗練されたブルーのパネルを導入。質感のある現代的なコンクリートとクラシカルなパネルのコントラストが、メインダイニングをラグジュアリーな雰囲気でもたしている。居心地の良いラウンジでは、視覚効果のある壁紙やカラフルなファブリックのソファ、黒と赤のスツールなどで、70年代のクラブをイメージ。ガウディの装飾に着想を得た派手なモザイクタイルから、50年代のイス、60年代のバンケット、70年代のビンテージランプといった多様な

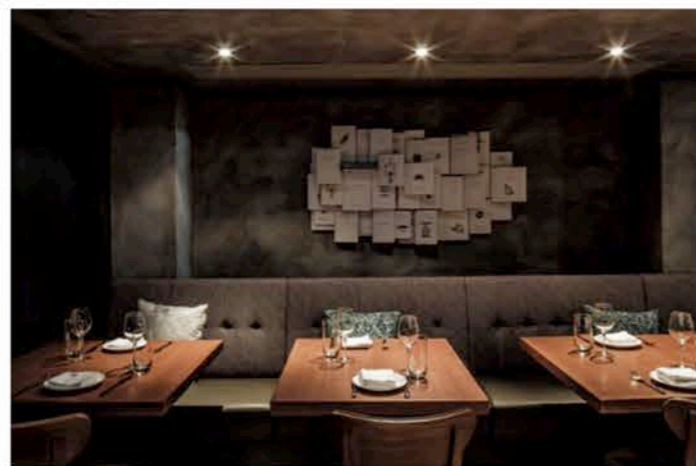
年代の家具が用いられ、一つ屋根の下に時代と世界が混ざり合っている。艶のあるステンレススチールのオープンキッチンやサンドブラストのミラーを取り囲み、ダイニングエリアの大きな中央の柱は、グラナダにあるイスラムのアルハンブラ宮殿をイメージした模様が飾る。シェフ自身のように、彼のレストランもまた、驚きに満ちている。 (Rachel Duffell)



メインダイニングを店内奥のベンチ席方向に見る



メインダイニングへ向かう客を迎えるオープンキッチン



左/ソファ席 上/壁面に本をディスプレイしたベンチ席

「サル クリオーフ スパニッシュ レストラン」データ

所在地: 2nd floor, 32 Wyndham Street, Central, Hong Kong
 工事種別: 内外装 全面改装
 床面積: 300 m²
 工期: 2012年6月~11月

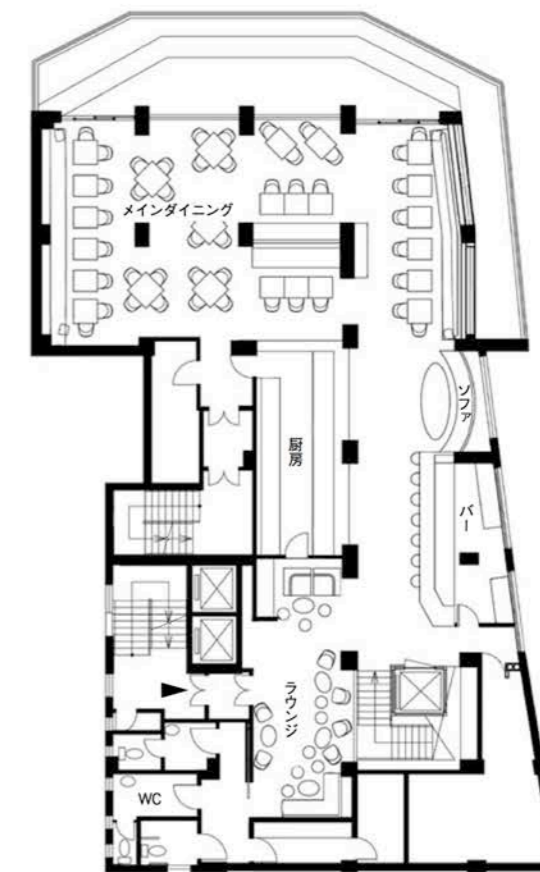
営業内容

開店: 2012年11月2日
 営業時間: 正午~午後3時 午後6時~午後11時
 定休日: なし
 電話: +852-2537-7555
 経営者: Woolly Pig Concepts
 客席数: 65席

主なメニューと単価: SMALL PLATE NACHO'S 45 HKD
 SLOW ROASTED PORK BELLY 210, 320 HKD
 TUNISIAN SPICE RUBBED LAMB (100g) 130 HKD
 THREE DIP CERVEZA BREAD 60 HKD (1 HKD = 約13円)

主な仕上げ材料

床: モルタル仕上げ タイルカーペット貼り
 壁: モルタル仕上げ クロス貼り (Tres Tintas) タイル貼り (Tierray Fuego) オープンキッチン/SUSサンドブラスト加工 メインダイニング/柱まわり・ダークミラー+カラーガラスの上グラフィックシート貼り
 天井: モルタル仕上げ
 家具: オリジナルソファ、スツール (L&K Furniture & Decoration)
 照明器具: Zal Creations



PLAN 1 : 250